

人権擁護委員 熊谷さんから釜谷さんへ

村の人権擁護委員として一期三年間、村民の人権擁護のために尽力された堀内の熊谷榮子さん(五六)が、九月三十日付で退任されました(写真)。



熊谷 榮子さん

岩手県人権擁護委員連合会長感謝状の贈呈式は十月六日、村役場で行われ、宮古人権擁護委員協議会の田代省平



釜谷 壽人さん

会長から伝達されました。熊谷さんの退任で太田名部の釜

谷壽人さん(六一)が新しい人権擁護委員として法務大臣から任命されました(写真)。

熊谷さんは「短い間でしたが、人権擁護委員がどういものか勉強させていただきました。今後、教育委員の仕事

を通じて人権擁護に協力していきたくと思っています」と、任をまつとうできたことに感謝しながら語ってくださいました。

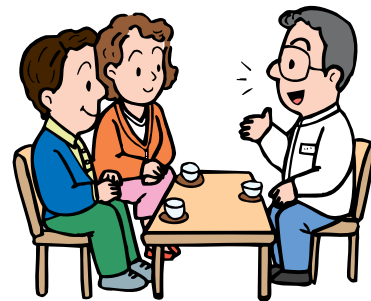
同氏は、平成十二年九月一日に人権擁護委員として法務大臣から任命を受け、一期三年間村人権擁護委員として人権思想の普及の高揚に取り組んできました。

村には緑区・佐藤勲さん、中央区・和村淑子さん、太田名部・釜谷壽人さんの三人の人権擁護委員がいます。人権に関する相談はいつでも無料で行いますので、お気軽にご相談ください。

行政相談週間 皆さん、気軽に相談して

総務省では、国の役所や公

村には緑区の行政相談委員



の佐藤勲さん(☎35-2625)がいます。相談は無料で、秘密は守られます。

▼行政相談週間は十月二十日(月)～二十六日(日)の七日間、村自然休養村管理センター一階研修室で行われます。

お気軽にご相談ください。

わんぱく坊主育成講座 みんな違って、みんないい



普代中学校(寺林拓也校長、生徒百十九人)のわんぱく坊主育成講座は十月六日、「み

んな違って、みんないい」と題して、安代町教育委員会の八重樫勝教育長(六一)を招いて講話会を開きました。

講話会は、同校の多目的室を会場に約三十人が出席して行われました。八重樫教育長は、「子育てが間違ったと気づいても繰り返すことができない。子育てに実験はない」と、自身の生い立ちを交え

ながら口火を切りました。年齢にふさわしいその時々自然体験をした子は、物を大切にし、困難を乗り越える力を持つようになります。生きる力、たくましさ、我慢する心は暮らしの中で培われていくのだと解き、「情緒不安定は両親に問題あり」そう言い切った八重樫教育長。

緑区の小正路由美子さん(四三)は、「知らず知らず子どもをほかの人と比較しています。きょうの講話を聴いて、改めて子育てについて考えさせられました」と、親子のあり方などについて、心を打たれた様子で話してくれました。